

とっとり 夢ひろば

T O T T O R I Y U M E H I R O B A

介護実習で介助技術を学ぶ生徒〔境港総合技術高〕



生徒自ら海に入り、ムラサキウニ大量発生による磯焼けを調査〔青谷高〕



国際バカロレア系数学の授業風景〔倉吉東高〕

未来を切り開く学びと実践 ～多彩なカリキュラムそろえる県立高校～

- 電子メディアとうまく付き合おう ～インターネットとの適切な接し方～
- 3つの「つなぐ」で円滑に ～園から小学校への「架け橋期」の教育～
- 読書で育む豊かな心 ～子どもの読書活動推進～

国際バカロレア※3で世界に羽ばたく人材を

倉吉東高校 普通学科

山陰で唯一の国際バカロレア【International Baccalaureate (IB)】認定校で、その理念を生かした教育活動を全校で展開。自ら学びを深め、世界に通用する論理的思力や表現力、コミュニケーション能力を身に付けます。

毎年、2年生を対象に海外研修も実施。国際交流を積極的に行っており、世界で活躍する人材の育成を目指しています。



IB専攻の授業「Theory of Knowledge (知の理論)」

少人数での学びや、興味に応じた探究ができるIBのカリキュラムに魅力を感じ、倉吉東高へ。IBを通して物事を多面的に捉える力、論理的に分析する力が身に付きました。

卒業後は、IB資格を生かし海外大学への進学も視野に。海外に行く夢が叶いそうな今、わくわくしています。今後は国際問題について学び、将来は国際協力に関わる仕事に就きたいです。



在校生の声

普通科 (IB系) 3年
橋井 美汐さん



倉吉東高校ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/kurae-h/>

先進的なスマート農業を実践

倉吉農業高校 専門学科

広大な敷地と豊かな自然に恵まれた絶好の実習環境。ロボットによる田植えやドローンによる農業散布など、ICT技術を活用したスマート農業を実践的に学んでいます。

農業経営のノウハウを学ぶだけでなく、鳥取大学農学部の出願要件としても認められている県独自の技術認証制度「スーパー農林水産業士」の育成にも力を入れています。



農業用ドローンを活用した実習



倉吉農業高校ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/kurano-h/>

卒業生
の声



令和2年度 食品科卒業
合同会社Miraifarm(ミライファーム) 専務
シンジェンタジャパン(株)
事業開発部 特任コンサルタント
まだ たけひろ
馬田 雄大さん

スマート農業の実習で学んだドローンの活用は、自分のこれまでの農業に対するイメージを大きく変えました。

現在はドローンを利用し、水田へ直接種をまく水稲栽培技術の普及活動などを行っています。若い世代に農業の面白さや可能性を伝え、将来、農業発展に貢献できるリーダーになることを目指しています。

県内唯一の「水産学科」と「福祉学科」を設置

境港総合技術高校 専門学科

県内唯一の「水産学科」と「福祉学科」がある高校。「工業学科」を合わせた3つの専門学科を設置しています。また、総合選択制により、所属する学科以外にも興味・関心のある他学科の科目を幅広く選択できます。

キッチンカー「境総号」は、各学科の専門的な知識や技術を合わせた集合体とも言え、地元・境港を中心としたイベントなどに出演しています。



「境総号」の前で平井知事とともに

介護福祉士になるのが夢で、国家試験受験資格を取得できる境総へ進学。現在は、高校の時、介護の現場を学ぶためアルバイトをしていた介護福祉施設で働いています。高校の授業や実習で学んだ介護技術や、介護に対する考え方は、今に生かされていると思います。

施設利用者の皆さんから「この人で良かった」と思ってもらえるような介護福祉士を志しています。



卒業生
の声

令和6年度 福祉学科卒業
介護福祉士(医療法人真誠会)
生田 凜空さん



境港総合技術高校
ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/sakaisogo-h/>

ミライのジブンをつくる

青谷高校 総合学科

1年次は普通教科を中心に学び、2年次からは「文化総合」「情報・ビジネス」「芸術・デザイン」の3系列の中から選択する総合学科。進路に合わせた授業で学びを深めます。

探究的な学習「青谷学」では、地域と連携した授業により、課題解決力や表現力、コミュニケーション力などを身に付けていきます。



「青谷学」で地元の青谷小学校にて出前授業を実施。テーマは「藻場(※2)の減少や磯焼け対策について」



青谷高校ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/aoya-h/>

卒業生
の声



令和6年度 ビジネス・情報系列卒業
神戸国際大学 経済学部
経済経営学科1年
まつ おなほ
松尾 直輝さん

青谷学でムラサキウニによる磯焼けについて研究。研究を通して自ら考え解決する力や、コミュニケーション能力を身に付けることができました。その成果を「全国ユース環境発表大会」で発表し、審査員特別賞を受賞。大勢の前で発表した経験は、今学んでいる経営ゼミでの討議などにも生かされていると思います。

今後もマーケティングについて深く学び、将来、経営者になるのが目標です。

未来を切り開く 学びと実践



～多彩なカリキュラムそろえる県立高校～

将来、どのような人生を歩んでいきたいですか?—中学卒業後は、自分の興味・関心に応じていろいろな方面へ進むことができます。高校は、自分の夢や目標の実現のため、必要な資質・能力、豊かな人間性を身に付けていく場所です。

高校の学科は大きく分けて「普通学科」「専門学科」「総合学科」の3つ。県内には、同じ普通学科でも独自のカリキュラムや教育プログラムに取り組む高校があります。また、専門学科では農業・工業・商業など専門教科を中心に学び、総合学科では、共通科目や専門科目の中から、自分の興味・関心に合わせて科目を選択できます。このように学びの選択肢は多岐にわたり、自分の将来なりたい姿に応じて選ぶことができます。

ここでは県立高校の特色ある取り組みを、在校生・卒業生の声とともにご紹介します。

次世代を担うリーダーを養成 スーパーサイエンスハイスクール (SSH) ※1

鳥取西高校 普通学科

先進的な理数教育を実施するSSH。さまざまな課題に対して科学的な視点で主体的に取り組み、幅広い教養や技術を身に付けます。また、課題解決に向けて仲間と探究する中で、グローバルな視点で行動し、リーダーとなる人材を養成。多くの学術系大会などで探究の成果を発表し、高い評価を得ています。

卒業生
の声



令和4年度 普通科(理系)卒業
鳥取大学農学部生命環境農学科3年
さかもと りか
酒本 莉花さん

国立研究開発法人産業技術総合研究所
(茨城県つくば市)での研修の様子



高校生活で印象に残っていることは、全国220校の代表が集まった「SSH生徒研究発表会」に参加したこと。自身の発表や、他校の研究に刺激を受けたことはとても貴重な体験に。今、学んでいる農芸化学の道へ進む大きなきっかけとなりました。

今後の目標は、天然資源から新薬の開発に役立つ物質を発見すること。SSHで培った力は、私の礎になっています。



鳥取西高校ホームページ
<https://www.torikyo.ed.jp/toriw-h/>

※3) 国際バカロレア…国際バカロレア機構(本部:スイス)が提供する教育プログラムで、国際的に通用する大学入学資格を得ることができる。多様性を大切にし、世界平和に貢献することができるグローバル人材の育成を目指す。

※1) スーパーサイエンスハイスクール(SSH)…理科・数学などに重点を置いたカリキュラムの開発や、大学などとの連携による先進的な理数系教育を実施する高校のこと。文部科学省が指定し、将来の国際的な科学技術人材の育成を目的とする。

※2) 藻場…海藻が茂っている場所

3つの「つなぐ」で円滑に ~園から小学校への「架け橋期」の教育~

子どもの育ちと学びをつなぐための3つの「つなぐ」

組織をつなぐ

- 園・市町村保育担当課と小学校・教育委員会とのつながり
- 管理職同士のつながり(連絡協議会など)
- 子どもの育ちについての引継ぎ

人をつなぐ

- 子ども同士の交流
- 教職員などの相互理解(保育参観・体験、授業参観など)

教育をつなぐ

- 期待する子ども像(目指す子ども像)についての協議
- 架け橋期のカリキュラムの編成など

「人をつなぐ」の例

米子市小学校オープンスクール

年長児と保護者を対象に、市内全小学校で同日開催。園児が学校体験(学校ごっこ)や小学生と交流したり、保護者同士が交流会をしたりするなど、つながりづくりを行っています。



▼ 教員の声

入学前に学校の様子を実際に見てもらうことで、小学校生活への期待を膨らませたり、不安を軽減したりすることを目的としています。入学前に保護者同士や保護者と教員のつながりができる良い機会となっています。

▼ 参加した保護者の声

- 「(小学校の)お兄さん、お姉さんと遊んだよ」「勉強したよ」と、子どもがとても良い顔で教えてくれました。
- 保護者同士でつながることができて良かったです。

園での遊びを通した育ちと学びを小学校へつなぐため、「架け橋期」の教育の充実に取り組んでいます。

遊びと生活の中で、心も体も育つ乳幼児期。遊びは成長や発達に重要な体験であり、大切な学びです。県教育委員会では「遊びきる子ども」の育成を目指しています。遊びきるとは、一人一人が試行錯誤や挑戦する中で自己発揮し、葛藤を乗り越えながら友達と関わって十分遊びこみ、満足感や達成感を味わうことができている状態のこと。

こと。遊びきる体験こそが自己肯定感や社会性を育み、小学校での学びへとつながります。

「架け橋期」とは、年長児(5歳児)から小学校1年生までの2年間のこと。生涯にわたる学びや生きる基盤をつくるために重要な時期です。

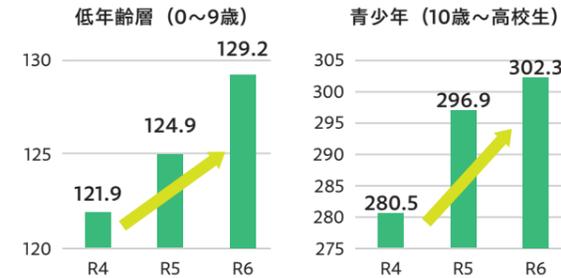
園で主体的な遊びを通して身に付けた力を小学校での学びへつなぐため、県教育委員会では3つの「つなぐ」(左欄参照)をキーワードに、「架け橋期」の教育の円滑な接続に取り組んでいます。

鳥取県幼児教育
応援キャラクター
あそびきるん
あそびつきい

問 鳥取県幼児教育センター
(小中学校課)
☎0857(26)7915
<https://www.pref.tottori.lg.jp/30030.htm>

電子メディアとうまく付き合おう ~インターネットとの適切な接し方~

平均利用時間(分) (利用機器の合計/平日1日当たり)



目的ごとの利用時間(分) (利用機器の合計/平日1日当たり)



出典:令和6年度青少年のインターネット利用環境実態調査(こども家庭庁)

SNS、掲示板などインターネット上で他人の悪口などの書き込みをした経験またはされた経験

	書き込みをした経験が「時々ある」または「1~2度ある」	書き込みをされた経験が「ある」
中2(n=416)	5 (1.2)	9 (2.2)
高2(n=413)	17 (4.1)	23 (5.6)
青年(n=397)	23 (5.8)	40 (10.1)

誰かに下着姿や裸の写真等の画像を求めた経験または求められた経験

	求めた経験が「ある」	求められた経験が「ある」
中2(n=416)	3 (0.7)	8 (1.9)
高2(n=413)	5 (1.2)	11 (2.7)

※nは回答率算出上の調査数 出典:令和3年度鳥取県青少年育成意識調査(鳥取県)

便利な反面、知らないうちに犯罪に巻き込まれる可能性もある電子メディア。いま一度、使い方について親子で話し合ってみましょう。

増加し続ける利用時間

電子メディアを使い始めた頃からかやめられない。そのような悩みを抱える子どもたちは多いのではないだろうか。

こども家庭庁の調査によると、一日当たりのインターネット平均利用時間は、低年齢層と青少年のいずれも年々増加しています。また、年代が上がるほど増加し、利用目的はゲームや動画視聴などの「趣味・娯楽」が最多。長

時間使用による心身への悪影響が指摘されています。

身近に起きている被害と加害

電子メディアによるトラブルも深刻化しています。県内でインターネットを介したいじめや誹謗中傷、性被害・加害の実態をわずかながらも確認。身近な所でも重大な犯罪につながる危険性があり、決してひとごとではありません。

進学を前にスマートフォンなどの購入が増えるこの時期。子どもたちが適切にインターネットと接するために、ペアレンタルコントロール(下欄参照)を適切に実施しましょう。

ペアレンタルコントロールとは?

- 子どもの安全のために保護者がネット利用環境を整えること
- ☑ フィルタリング機能を利用し、有害情報へのアクセスや使用時間を制限する
 - ☑ インターネットを利用できる場所を設定する
 - ☑ 保護者が同意したアプリに限り利用できるようにする

保護者が一方的にルールを押しつけるのではなく、子どもと一緒に話し合ってみましょう。また、子どもの成長に合わせて、ルールを見直すことも大切です。

「みんなく※」に取り組もう!

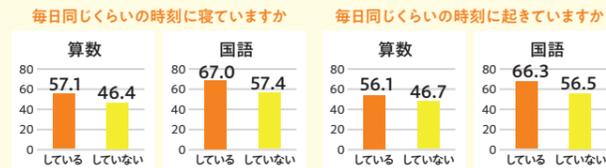
夜遅くまでテレビやスマートフォンを見たり、ゲームをしたりしていませんか?睡眠と学力、体力・運動には深い関係があります。規則正しい睡眠をとっている子どもの方が学力は高く、睡眠時間が長い子どもの方が体力・運動能力が高いという調査結果が出ています。

生活習慣が乱れがちな春休み。子どもたちが睡眠の大切さを意識し、正しい睡眠習慣を身に付けるため、「みんなく」=睡眠教育に取り組ましましょう。

※「睡眠教育」の略で、「子どもたちの睡眠への意識向上と生活習慣の改善を図り、心身の健康を増進させる教育のこと」(「睡眠教育のすすめ 睡眠改善で子どもの生活、学習が向上する」木田哲生著から引用)

問 教育総務課 ☎0857(26)7927

睡眠と学力の関係 (鳥取県小学校6年生の2教科正答率-%)



出典:令和7年度鳥取県学力・学習状況調査

睡眠時間と体力・運動能力の関係 (鳥取県小学校5年生の合計点)



出典:令和7年度鳥取県体力・運動能力調査

ネットトラブルに関する相談窓口

インターネットを利用した犯罪に遭ったら ▶ 鳥取県警察本部【警察相談専用電話】
#9110 (ダイヤル回線および一部のIP電話不可)

架空請求に悩んだり、請求の内容に疑問を感じたりしたら ▶ 消費者ホットライン 188(局番なし)

ネットいじめに悩んだら ▶ 24時間子供SOSダイヤル
0120(0)78310 (無料・毎日24時間)

使い過ぎで心身や日常生活に支障が出ているときには ▶ 県教育委員会生徒支援・教育相談センター
0857(31)3956 (平日のみ8:30~17:15)

インターネットやSNSの利用で悩んだら ▶ 青少年SNS・ネット悩み事相談窓口
0857(26)7798 (平日のみ13:00~17:00)
メール: seishounensoudan@pref.tottori.lg.jp

問 社会教育課 ☎0857(26)7943

子どものSNSトラブル防止啓発ポスター

令和7年度「とりのからあげ」ポスターデザインコンテスト大賞作品
鳥取湖陵高校 2年 田淵琳太郎さん

「む」ソフトの年齢制限を守る
わな SNSで知り合った人
いんは相手のことを考えて送信
きんしな
せない個人情報
よゆう時間を決めよう
もたががきすつく事をしな

子どものSNSトラブル防止啓発

身近なテーマで自分事に ～「ちいわか総選挙」で政治参加を体感～

ちいわか総選挙とは？

全国的に若者の選挙における投票率の低下が課題となっています。県ではその現状を乗り越えようと、この秋、右記の「ちいわか総選挙」を実施。「ちいわか」とは「地域とつながり、地域に愛着を持ち、地域の事を我が事と捉えて、積極的に投票その他政治参加する若者になってほしい」という願いを込めた造語です。

児童生徒は事前に授業で選挙と投票テーマについて学び、オンラインで投票。最も票を得たものは実際に県政の施策などに反映されます。

このように身近なものを実際に変える（決める）という体験を通じ、自分の行動や意見が政治に影響を与えることができるという実感・感覚を養います。また、実践的な学びの機会を持つことで、積極的に政治や社会に参加する若い主権者を育てます。

●ちいわか総選挙

<https://www.pref.tottori.lg.jp/chiiwakasousenkyo/>



問 選挙管理委員会 ☎0857(26)7581



青谷かみじち史跡公園
マスコットキャラクター
「あおやこども」

小学6年生対象 投票テーマ

「3人目の弥生人」の名前を決めよう!

青谷かみじち史跡公園で復元された女性の弥生人の名前を、4つの候補の中から1つ選び投票

当 青谷琴海 (1,043票獲得(得票率30.8%))



ちいわか総選挙開票の様子。リアルタイムで動画配信され、各小・義務教育学校でも視聴されました

中学3年生対象 投票テーマ

若者が求める県立美術館の「オープンネス※」の取組

誰に対しても開かれ、多様性を受け入れることを基本姿勢とした「オープンネス」を推進していくために、より力を入れてほしい施策を、3つの候補の中から1つ選び投票

当 誰もが安心して楽しめる美術館

(1,493票獲得(得票率46.1%))

※オープンネス…県立美術館が目指す姿を表すブランディングワード。開放性や寛容性などを表現する。

それぞれのスタイルで地域展開 ～休日の部活動改革～

少子化が進み、活動の維持・継続が難しくなっている中学校の部活動。子どもたちが継続的にスポーツや文化芸術活動に親しみ、楽しめる環境を構築するため、国の方針に基づき休日の部活動の地域展開が段階的に進められています。

県内でも、各市町村が地域の実情に合わせてさまざまな取り組みを実施。今回は、南部町の例をご紹介します。

南部町(南部中学校・法勝寺中学校)の取り組み

- ▷ 令和7年4月から両校ともサッカー・剣道の学校部活動を廃止
- ▷ 希望者は地域クラブ(★)などに入会して活動



★サッカークラブ

- クラブ名: キルシェンユージェント
- 参加生徒数: 14人(町外の生徒も参加)
- 活動日: 毎週火・木・土(試合があれば日曜日も活動)
- 指導者: 4人(社会人サッカークラブの選手、保護者)



指導者の声

指導者は曜日により異なりますが、目標や指導方針、練習内容などを共有しながら活動しています。クラブで掲げた目標達成に向かい、まずは「楽しい」と実感できる練習を心がけています。



生徒の声

みんなやる気があって楽しいです。レベルも高いと感じています。



保護者の声

多くの新しい仲間ができ、楽しんでいるようで親としてもうれしいです。

県は、令和8年度以降の部活動の地域展開に向けた方針を示す推進計画の改訂を進めています。今後子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保できるよう、各市町村の取り組みを支援します。

問 体育保健課 ☎0857(26)7522 小中学校課 ☎0857(26)7522

部活動改革ポータルサイト(スポーツ庁)で詳細をご覧ください
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00003.htm



読書で育む豊かな心 ～子どもの読書活動推進～



中学生・高校生ポップコンテスト優秀作品

●応募作品数: 316点 ●優秀賞: 41点

優秀賞全41作品はこちらをご覧ください→

<https://www.pref.tottori.lg.jp/326855.htm/>



キャッチコピー部門

2025年度新設!!

なぜ、犯人を探すのか。生き残るためだ。

山奥の地下建築「方舟」で一夜を過ごすことになった、僕と大学時代の友人、従兄、それから三人家族。ところが地震によってその入り口が塞がれる。脱出は可能だが、一人だけ犠牲を強いられるという、絶望的な状況の中で起きた殺人。脱出せずに残るのは、犯人以外にはありえない。誰が、なぜ事件を起こしたのか?そして最後の最後に待ち受ける衝撃——。読んでみないとわからない驚きを、ぜひ。

鳥取大学附属中学校2年

まつら たかひろ

松浦 孝紘さんの作品

『方舟』(タ暮春央/著 講談社)

審査員コメント

端的に物語を捉えたキャッチコピーが素晴らしい。そして本文を読むと、ますます面白そうだと思えてくる。

デザイン部門



鳥取西高校2年

おもしろい い は

大森 一色さんの作品

『400年前なのに最先端! 江戸式マーク』

(川上徹也/著 文藝春秋)

審査員コメント

洗練された構図と色使いが抜群。江戸時代の街並み、道を埋め尽くす和傘、そこに書き込まれた現代的な用語とのコントラストが、本の内容へと興味を誘う巧妙な仕掛けになっている。

スマートフォンの電子メディアの普及は、子どもの「読書離れ」にも影響を与えています。読書の楽しさを知り、より豊かな人生を過ごすために、幼少期から読書習慣を身に付けましょう。

幼少期の読書は、言葉を感じるだけでなく、感性や表現力を育み、創造力を豊かにします。また、読解力を高めるなど将来の学力にも影響します。

県教育委員会では、「鳥取県子ども読書活動推進ビジョン第5次計画」を令和7年3月に策定。市町村などと連携し、全県で子どもたちの読書による

豊かな成長を促すことを定めています。その取り組みの一つ「ポップコンテスト」では、読書離れの傾向が見られる中高生から本のポップ(※)を募集。ポップ作りを通して本に親しんでもらい、読書の楽しさや大切さを実感してもらおうことが目的です。このたび多数の応募の中から、優秀作品が決定しました(左欄参照)。実際にその本を手にとり読んでみる魅力のな作品ばかりです。

春は目前ですが、まだ外に出るにはおつくうな寒い日が続きます。そんなときは、ゆつくり読書を楽しみましょう。

※書店の店頭などで見られる、短い文で本の内容や魅力を伝えるカード

問 社会教育課 ☎0857(26)7943

司書のおすすめ 春に読みたい本

県立図書館司書が選ぶ春に読みたい本をご紹介します

幼児向け



おかえし

村山桂子/さく
織茂恭子/え(福音館書店)

タヌキのとなりひっこしてきたキツネは、イチゴをもってあいさつに。そのおかえしにタヌキはタケノコを。キツネとタヌキはおかえしをなんでもくりかえし、とうとういなのなかは…。

小学校低学年向け



いっすんぼうし

いしいもこ/ぶん
あきのふく/え(福音館書店)

いっすんぼうしという、おやゆびくらの大きさの、とても小さな男の子がいました。おわんのふねにのってたびへ出かける、小さないっすんぼうしのかつやくがたのしおはなしです。

小学校中学年向け



子ねずみラルフのぼうけん

ペバリー・クリアリー/作
谷口由美子/訳、赤坂三好/絵
(童話館出版)

子ねずみのラルフの住むホテルに、キースという少年がとまりにやってきました。キースとなかよくなったラルフが、キースのおもちゃのオートバイに乗ってドキドキのぼうけんに出かけます!

小学校高学年向け



ふたごの兄弟の物語 上下巻

トンケ・ドラフト/作
西村由美/訳(岩波書店)

15才のふたごの兄弟は、それぞれ自分の道を見つけるため、再会を約束して別れますが…。そっくりな見た目とおたがいの特技をいかして、トラブルを解決していくぼうけん物語。

中学生向け



あなただけの物語のために

あさのあつこ/著(筑摩書房)

いろいろなことを乗り越えて作家になった著者が、借りものではない自分の言葉で表現できるようになる方法を教えてください。中高生の皆さん、自分と向き合いたい時に読んでみませんか?

問 県立図書館 ☎0857(26)8155

おはなし会などの情報
<https://www.library.pref.tottori.jp/kids/cat3/post-105.html>



高校生・大学生など対象
リニューアル記念キャンペーン実施中♪

新規登録者1,000人※に、
抽選で500円相当の
「とりふるポイント」が当たる！

進路の検討や普段の
生活にもフィット♪

完全
無料



問 ふるさと鳥取県定住機構 ☎0857(24)4740

… 鳥取県公式LINEアカウント …



とっとりの就活情報、地域情報が満載(FULL)！
地元のイベントやお店情報も掲載！
とりふるを使ってポイントが貯まる！

ふるさと鳥取応援アプリ「とりふる」は、より使いやすく
機能を改善し、LINE版へリニューアルしました。
「とりふる」アプリは令和8年3月末日にサービスを終了
しますので、「LINEとりふる」への登録をお願いします。

保護者の方もぜひ

友だち追加、会員登録は
こちらから♪



※本キャンペーンは、令和8年3月10日までに「LINEとりふる」に登録した高校生、大学生、短大生、高専生、専門学校生が対象です。「とりふるポイント」は、「LINEとりふる」の利用や就活等のイベント参加で貯めることができ、ポイント数に応じて、素敵な景品と交換できます。

児童生徒の皆さんへ

新生活への期待と不安で気持ちが大きく揺れ動くこの時期。
当てはまるものが一つでもあれば、相談してみませんか？

- 朝、起きることがつらい
- 食欲がない
- 夜、眠れない
- 頭痛、腹痛がある
- 学校、友達、家庭のことで気になることがある
- 先のことを考えると不安になる

思いを言葉にすることで気持ちが少し楽になります。
皆さんからの電話またはメールをお待ちしています。

名前を言わなくてもOK。秘密も守ります。

●相談専用電話
☎0857(31)3956 (月～金8:30～17:15) ※年末年始・祝日を除く
●相談専用メール：soudan@g.torikyo.ed.jp

●いじめの相談窓口
☎0857(28)8718 (24時間受付)
●専用メール：ijime@g.torikyo.ed.jp



全ての保護者の皆さんに読んでいただきたい
「不登校児童生徒サポートガイド」を作成しました。
<https://www.pref.tottori.lg.jp/secure/1415654/R7supportguide.pdf>



県立博物館企画展

江戸絵画から《プリロ・ボックス》まで
鳥取県があつめた美術コレクションのバリエーション！



前田寛治《棟梁の家族》県立美術館蔵

江戸時代の絵師たちの優品から、近代以降の前田寛治や辻菅堂など鳥取県ゆかりの美術家たちの代表作、そして、アンディ・ウォーホルの《プリロ・ボックス》などを紹介します。

- 会 期：令和8年2月28日(土)～3月22日(日)
休館日/月曜日
- 会 場：県立博物館(鳥取市東町)
- 観覧料：一般400円(前売り/300円) ※大学生以下は無料

問 県立美術館学芸課
☎0858(24)5441

<https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/artcollection2025/>



教育に役立つ情報が満載！
フォローをお願いします。

鳥取県
教育委員会
公式HP

